

学校経営目標	学校は楽しくするところ	経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命) 大崎上島を愛し、大崎上島の将来を担う たくましく生きぬく子供を育てる 【ビジョン】「生きる力」の育成(子供の自立・未来)のために、子供と地域のひと、もの、ことをつなぎ、地域とともに学校を創る 【ポリシー】子ども達のためにやりたいことができるように環境整備をする。適材適所(良さを伸ばす、活用する)				
学校教育目標	自分を大切に まわりを大切にできる ほかほかがあふれる大崎小にしよう						

評価計画				自己評価				学校関係者評価		改善方策 今後に向けて	
中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目・指標	目標値	担当	達成値	達成度	評価	結果と課題の分析		コメント
確かな学力	子どもの「学ぶ意欲」を高めるとともに、「確かな学力」を育成する。 ・自己決定 ・他者評価 ・有能感 ※「分からないことが分かるようになり、できないことができるようになる」という知的充足感を味わわせる授業の推進	【学び合い・学び方】 ◎算数科の授業改善を核とし、学習者基点的な学びとなる授業づくりを他教科にも広げていく。 ①協調性 ②主体性 ③粘り強さ	○主体的に考え、共に学び合う授業づくりの研究 重点:子どもが主役の授業づくり ・教師のファシリテーション ・「学び合う」姿の共有 ・自己決定、振り返りの実施 ・「学び合いスタイル」の推進 ・ICTの活用 ・自学の推進 ・導入、発問の工夫 ・講師の招聘 ・実態に応じた授業方法の研究	○算数科授業についてのアンケート 児童評価 ・算数がよく分かる。 ・算数が好き ・自分の考えを相手に分かるように説明しているか ・友達と協力して課題を解決しようとしているか ・友達の考えのよい所を見つけようとしているか	85%以上	教務研究					
		【基礎学力】 ○基礎的な知識及び技能の定着と活用力の向上(知的充足感を味わわせる) ②主体性 ③粘り強さ	○「学び方」を習得させ、基礎的な知識・技能の定着と活用力の向上を図る。 重点:「学び方」を習得させるとともに、個別の指導時間の確保 ・朝会、帯タイムの工夫 ・家庭学習の仕方(自学)指導 ・学力補充の実施と時間確保 ・「学ぶ喜び」サポート教員の活用	○標準学力テストの算数科実現状況 ・R4評定1の児童の標準スコアアップの児童の割合 ○算数科実現テスト「知識・技能」の実現状況 ・期待得点(80点)以上の児童の割合 ○児童の学び方の習得について 児童・教師評価 ・めあてを意識して取り組んでいる。 ・問題が分からない時に教科書、ノート、掲示物等を使って解決しようとしている。 ・めあてについて振り返りができている。 ・分からなかった、できなかったことをそのままにしない。	80%以上	教務研究					
豊かな心	地域や学校で周りの人とかわり合うことを通して、自他を大切にできる心、故郷を愛する心、自信、思いやりや感謝の心を育てる。 ・自己肯定感	【つながり】 ◎社会の一員として、礼儀正しく思いやりのある児童を育てる。 ①協調性	○体験や日常的指導を通して思いやりの心、感謝する心を育てる。 ・「ありがとう」「挨拶」「返事」「くつろえ」の定着を図る。 ・「き」「も」「ち」の取組 重点:職員が日常的に指導・評価をする。 ・児童会活動との連携(挨拶、ほかほか) ・PTA活動との連携	○4項目「ありがとう」「挨拶」「返事」「くつろえ」についてのアンケート ①児童評価 ②教師評価 ③保護者評価	80%以上	生徒指導					
		【アイデンティティ】 ○地域の人材や自然等を活用し、豊かな心を育む体験活動を充実・推進し、将来を担う人材を育てる。 ②主体性 ☆郷土愛	○「大崎上島学」を軸とした島まるごと教材化の推進 ・人とかかわりを通して、地域のことを学び、「貢献」しようとする態度を育てる。 重点:地域力を活用して体験活動を積極的に推進 ・教師の「すごい、知りたい」、子どもの「やってみよう」を大切にしている。 ・外部講師の招聘・訪問(2人)	○「大崎上島学」についてのアンケート 児童評価 ・自分の調べたいことは見つかったか。 ・方法を考えて取り組めたか。 ・良さを見つけることができたか。 ・自分のできることは何か考えられたか。	90%以上	探究的な学び担当					
健やかな体	食育、健康教育、体力づくりを推進し、自己管理能力を高める。 ・自己肯定感	【主体性(目標設定)】 ○日常的に運動に親しみ、目標に向けて粘り強く取り組む態度を育てる。 ②主体性 ③粘り強さ	○児童に適切な目標を持たせ、計画的に体力づくりの充実を図る。 重点:日常的に体を動かす工夫 ・体育科の授業改善 ・体育的行事で目標を持たせる ・外部講師の招聘 ・外遊びの計画的実施(カード)	○体力づくりについてのアンケート 児童評価 ・体育や外遊びで体を動かすことが好きか。 ・目標もって体力づくりに取り組んだか。	90%以上	生徒指導					
		【自己管理能力】 ○健康について自己管理できる児童の育成を図る。 ②主体性 ③粘り強さ	○健康教育の推進 重点:家庭での時間の使い方 ・親子講演会の実施 ・健康に関心を持つための発信 ・生活頑張りカードの実施 ・食育、給食指導の充実	○基本的生活週についてのアンケート 児童評価 ・生活頑張りカード等で自ら進んで健康生活を実践できた児童の割合	基準点以上が85%以上						
信頼される学校	地域、保護者と双方のつながりを持ち、同じベクトルで学校づくりを推進する。	【地域とともに学校を創る】 ◎学校・家庭・地域のつながりを深める情報発信を行い、説明責任を果し、協力を得る。 ・PTA役員会 ・参観日、懇談会 ・行事 ・HP、メール、学校通信等 ・コロナ等感染症関連の情報提供	○学校の取組を分かりやすく伝える情報発信を行い、理解と協力を得る。 重点:学校からの情報発信	○地域や保護者との対応について 保護者評価 ・情報発信について ・保護者対応について 教師評価(自己評価) ・接遇について	90%以上	教頭 教務主任					

本年度の重点目標については◎印で示す。

【自己評価 評価】
A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100
C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60